

(様式1)

教 施 第 103 号

令 和 8 年 2 月 18 日

文部科学大臣 殿

山武市長 松 下 浩 明

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第9に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称

山武市公立学校等施設整備計画（その2）

2. 計画期間

令和5年度～令和6年度（2年間）

（担当）

山武市市教育委員会施設整備課
住所：千葉県山武市殿台279番地
電話：0475-80-1107

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和7年4月

(2) 評価の方法

本市教育委員会事務局内において事後評価を実施。

4. 総合的な所見

施設整備計画の目標は、達成できた。
引き続き計画的かつ効率的に施設の整備を実施できるよう努めたい。

5. 各目標の達成状況

(1) 老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

該当なし

(2) 新時代の学びを支える安全・安心な教育環境の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

該当なし

(3) 教室不足の解消等を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

該当なし

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

・緑海小学校の校舎において、蛍光灯から高効率型照明器具(LED照明)に整備し教育環境の改善を図った。また、劣化した校舎の外壁及び内部を整備し防災機能の強化及び教育環境の改善を図った。
・成東東中学校の校舎において、劣化した樋(配管)の整備及び窓ガラスを強化ガラスに整備し、防災機能の共架及び教育環境の改善を図った。
・山武望洋中学校の校舎において、劣化したエレベーターを整備することにより、バリアフリー化の推進を図った。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

該当なし

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	整備方針				事業完了 年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
		事業単位	建物 区分	構造 区分	全事業期間 (契約～完成)			
緑海小学校	(4)	大規模改造(教育内容)	校	R	R6.6～R7.3	R7.3.31		
緑海小学校	(4)	防災機能強化	校	-	R6.6～R7.3	R7.3.31		
成東東中学校	(4)	防災機能強化	校	-	R6.9～R7.3	R7.3.14		
山武望洋中学校	(4)	大規模改造(バリアフリー)	校	-	R6.5～6.10	R6.10.31		